

# 働く者の意見を反映するための力の結集を! 第48回衆議院議員選挙 結果報告

10月22日に第48回衆議院議員選挙の投票が行われました。滋賀県では連合滋賀が推薦した1区「嘉田由紀子」氏、2区「田島一成」氏、3区「小川泰江」氏、4区「徳永久志」氏の当選を目指し、組合員一丸となって闘いましたが、滋賀全選挙区にて当選を逃す結果となりました。

党の再編成、米原・甲賀・湖南・野洲・東近江市議会との同時選挙、投票日には台風が上陸するなどの悪天候続きの中、厳しい選挙戦の中でご奮闘いただきました各構成組織や地協の役員、組合員の家族、退職者組織を含めたすべての関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。



## 各小選挙区の結果

<b>1区</b>		
嘉田由紀子	79,724票	
小坂 淑子	13,483票	
大岡 敏孝	84,994票	
<b>2区</b>		
田島 一成	58,718票	
荒川 雅司	2,576票	
対月 慈照	11,073票	
上野賢一郎	73,694票	
<b>3区</b>		
小川 泰江	48,018票	
石堂 淳士	15,502票	
武村 展英	78,724票	
<b>4区</b>		
徳永 久志	64,617票	
西沢 耕一	22,896票	
小寺 裕雄	80,114票	

## 組織を超えたチームで交流を深める!

# 第21回スポーツ交流会「ミニ運動会」を開催!

2年ぶりとなる連合滋賀青年委員会主催のスポーツ交流会を、10月28日彦根パナソニック体育館にて開催し、前回初めて行った「ミニ運動会」を今年も実施し、スタッフ合わせ約80名が参加する大会となりました。

前回から競技内容をアレンジした種目(追いかけ玉入れ、オセロひっくり返し競争など)や、おなじみの綱引き、借り物競走など全部で9種類の競技を実施し、力を合わせ、また競い合って、楽しんでいただき、組合間を超えた交流をもつことができました。

今後も、皆さんが楽しみながら仲間同士のネットワークづくりをしていただけるような取り組みを行い、組合活動の活性化につなげてまいりたいと思います。



組織間を超えたチームで各競技を協力して行う参加者の皆さん



# おうみ少年少女合唱団第26回演奏会 クリスマスプレジャー



Christmas Pleasure

2017.12.23

13:00 開場 13:30 開演 大津市民会館 大ホール 入場料 1000円(小学生以上同額)

チケットのお問い合わせは連合滋賀事務局までお問い合わせください。TEL. 077-523-0500



# 連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2017年11月24日  
連合滋賀 第279号  
大津市松本2丁目10-6  
電話077-523-0500  
発行・柿迫 博  
編集・藤本 裕司  
(定価 1部6円)  
印刷 ユメディア株式会社



## ～次の飛躍へ 確かな一歩を～ 柿迫博新会長が就任! 連合滋賀第15回定期大会を開催!



執行部を代表し挨拶をする柿迫博新会長

連合滋賀第15回定期大会を、琵琶湖ホテルにおいて構成組織代表者の代議員および特別代議員、連合滋賀役員、傍聴者など約200人の参加のもとで開催いたしました。

大会は、池内副会長により開会し、議長に城毅(日教組)、後藤浩晶(UAゼンセン)の両氏を選出しました。

連合滋賀執行部を代表して山田清会長から、挨拶を行い、その後、来賓を代表し連合本部から山本和代副事務局長、滋賀県行政から三日月大造知事、川端達夫・田島一成前衆議院議員より祝辞をいただきました。

報告では、2016～2017年度の活動報告と決算報告および会計監査報告を行い、各報告事項を全会一致で承認しました。

議案では、2018～2019年度の活動方針(案)、剰余

金処分(案)、予算(案)、アドバイザーの委嘱、役員選出、功労者表彰等の提案を行いました。

運動方針に関わる質疑では、自治労より、過重労働、長時間労働や未払い賃金について、JR総連からは働き方改革、オスプレイの墜落事故などの米軍基地に関する地域住民の安全について質問・要望が出され、上田事務局長の答弁後、活動方針が参加者全員の賛成により可決され、その他の議題についても満場一致で可決されました。

また、大会では連合「愛のカンパ」目録授与、「男女平等参画に関わる標語・川柳」の表彰式、またディーセント・ワーク世界行動デー・アクションを行いました。

役員選出では、山田清会長が退任され、柿迫博新会長(自動車総連)が就任いたしました。

## 連合滋賀第15回定期大会 山田清会長あいさつ(要旨)



2年後、連合は結成30年を迎えます。1989年に発足から今日までの間、その時々々の社会情勢に呼応する形で「連合の進路」を決定し、2010年には現在に至る「働くことを軸とする安心社会」の社会ビジョンを提起しました。これからの2年間を次の時代の飛躍に向けた構えをつくる期間とする必要があります。

今大会のスローガンは『「ストップ・ザ・格差社会全ての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓こう」～次の飛躍へ 確かな一歩～」であります。連合滋賀は「働くことを軸とする安心社会の実現」に向けて、構成組織、単組・支部、地域協議会が一丸となって、地域に根ざした顔の見える運動を推進してきました。組織拡大、中小労働運動の支援、政策・制度実現、

そして政治活動を運動の軸に、地域から暮らしを守る運動をさらに前進させなければなりません。

絶対的な労働力不足、新たな技術革新、社会意識の変化など、私たちの取り巻く環境は刻々と変化してまいります。すべての労働者の暮らしの安心を実現していくためにも「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みを継続し、社会全体に大きなうねりを作り出していく必要があります。

連合運動を飛躍させるため、改めて組織強化と組織拡大を両立させ「8万連合滋賀」に向けて全力で取り組まなければなりません。

今後の政治への対応をめぐる課題について、連合として支持政党との関係のあり方や組織内外への発信のあり方などが議論される事になり、第48回衆議院議員選挙の総括を踏まえ、今後の対応を示していきます。

今大会において、新たな執行体制を確立することになります。新執行体制において2018～2019年度の運動方針に基づく具体的な活動をお願いします。

# 「働くことを軸とする安心社会」の実現のため 滋賀県に対する2018「政策・制度要求と提言」総括協議

滋賀県に対する2018「政策・制度要求と提言」の取り組みについて、8月7日に要請書を提出後、10月中旬に3日間にわたり県の9部局との部局協議を行いました。そしてこの部局協議を受けて、11月7日に滋賀県庁において、主要課題を中心に三日月知事や各部長等との「総括協議」を実施しました。

総括協議の開会にあたり、連合滋賀より政策委員会委員長である仁尾副会長から、県より三日月知事からそれぞれ挨拶を行った後、各部長等から主要課題9項目についての回答があり、それぞれの課題に対して意見交換を行いました。

限られた時間ではありましたが、特に今年は人口減少・少子高齢化が進むと予測される観点から医療・福祉、交通政策の考え方について、台風など最近頻繁に起こる災害などから防災対策について、働き方改革を進める中



総括会議にて代表挨拶をする仁尾副会長

で、労働教育および主権者教育の大切さなどについて熱い議論がなされました。

連合滋賀は、「政策・制度要求と提言」が具体的に県の施策にどのように反映されているのかという検証も含め、通年的な取り組みを進めていきます。

## 労働分野における国際協力の推進

# JILAF「アジアユースチーム」招聘

(公財)国際労働財団(JILAF)の招聘によりインド、マレーシア、フィリピン、ベトナムより若手労組指導者「アジアユースチーム」11名が9月12日(火)、13日(水)の日程で滋賀県を訪問されました。

1日目は、午前中に滋賀県庁を訪問、午後から、おうみ若者未来サポートセンターと滋賀マザーズジョブステー

ション草津駅前を視察した後、連合滋賀役員との意見交換を行いました。

2日目は、ダイキン工業滋賀製作所の工場見学を行った後、文化交流として石山寺を散策されました。

各地での意見交換や視察を通じて相互理解を深める機会を得ることとなりました。



滋賀県庁訪問の様子



ダイキン工業訪問の様子



連合滋賀役員との意見交換会の様子

## 2017 標語・川柳 入賞作品決定!



### 最優秀作品

コーヒーを さし出す父に 母笑顔  
電力総連 関西電力労働組合 八日市支部  
佐々木 拓夢 さん

### 優秀作品 (2点)

家事育児 我が子と触れ合う 大事な時間

UAゼンセン 東洋紡績労働組合 堅田支部  
吉田 隆志 さん

午前様 子どもがババに 人見知り

J P 労組 J P 労組滋賀連絡協議会  
西村 優紀子 さん

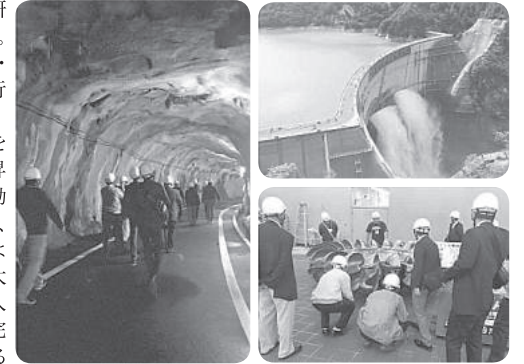
6月の男女平等月間を皮切りに組合員の皆さんから男女平等参画にかかる「標語・川柳」を募集しました。今年は121点の応募をいただき、男女平等推進委員会、女性委員会、青年委員会での審査の結果、最優秀賞、優秀賞が決定しました。ご応募いただきました皆様ありがとうございました。

# 大溪谷の黒部ダム・黒部川第四発電所を視察・見学 中小労組連絡会議研修交流会

中小労組連絡会議役員の見識を高めることを目的に研修交流会を9月3日(日)から1泊2日で開催しました。

1日目は「連合富士との意見交換会」を行い、中小労組・中小共闘への取り組み活動・課題について情報交換を行いました。

2日目は関西電力労組にご協力いただき「黒部ダム」を視察、一般ルートでは見れないトロッコ列車や200m昇降するエレベーター、専用鉄道などでトンネルの中を移動し、黒部川第四発電所に到着し、インクラインに乗って、ようやく「黒部ダム」へ。戦後日本の急速な経済成長により生じた関西の電力不足解消のために行われた世紀の大工事。7年の歳月と延べ一千万人の労働力をかけた、人類史上稀にみる大規模工事によって昭和38年6月に完成した広大な自然に建設した「黒部ダム」の歴史を感じる貴重な経験をさせていただきました。



黒部ダム視察の様子

# 労働運動をつなぐ次世代リーダーたちの今後の活躍に期待! 淡海リーダーセミナー第4期生修了



連合本部逢見事務局長の講義を受ける4期生

今年度の最終講座となる淡海リーダーセミナーが8月26日に開催、連合本部の逢見直人事務局長より「働くことを軸とする安心社会の実現に向けて」の講義がなされました。

「働くこと」につなげる5つの安心の架け橋で「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた政策「①教育と働くことをつなぐ②家族と働くことをつなぐ③働くかたちを変える④失業から就労へつなぐ⑤生涯現役社会をつくる」について説明いただき、2部のグループ討議では5つテーマでのディスカッションが行われました。

最後には、閉校式で受講生のセミナーを通しての感想を述べてもらい、修了証書を交付して、今年度のセミナーを終了しました。

# 女性が輝く先進企業「内閣府特命大臣表彰」受賞企業から学ぶ! 連合滋賀女性委員会にて「エーデル土山」を視察

男女平等・働き方改革・女性活躍など先進的な取り組みをされている職場を訪問し、意見交換・職場見学を行うため、第3回女性が輝く先進企業表彰「内閣府特命大臣表彰」を受賞された特別養護老人ホームエーデル土山(社会福祉法人あいの土山福祉会)を訪問し、取り組みの説明、施設の見学をさせていただきました。



残業や労働災害・メンタル不調をなくすため行われた業務改善の説明を受ける



腰痛でやめる方の多い介護業界、職員が働きやすいような様々な介護器具を導入



職員の体調改善のために「酸素カプセル」や「マッサージ機」なども完備